岐腎協事務局だよ

岐腎協は 2021 年 50 周年です。

2021 年 10 月 NO.92 号

発行 NPO 岐腎協

【自立支援医療費制度の概要】

1・目的

- ・自立支援医療制度は、心身の障害を除去・軽減するための医療について、医療費の自己負担額を軽減する公費負担医療制度です。

2・対象者

- ・精神通院医療：精神保健福祉法第 5 条に規定する統合失調症などの精神疾患を有する者で、通院による精神医療を継続的に要する者
- ・更生医療：身体障害者福祉法に基づき身体障害者手帳の交付を受けた者で、その障害を除去・軽減する手術等の治療により確実に効果が期待できる者（18 歳以上）
- ・育成医療：身体に障害を有する児童で、その障害を除去・軽減する手術等の治療により確実に効果が期待できる者（18 歳未満）

3・対象となる主な障害と治療例

(1) 精神通院医療：精神疾患→向精神薬、精神科デイケア等

(2) 更生医療、育成医療

ア. 肢体不自由・・・関節拘縮→人工関節置換術

イ. 視覚障害・・・白内障→水晶体摘出術

ウ. 内部障害・・・心臓機能障害→弁置換術、ペースメーカー埋込術、

腎臓機能障害→腎移植、人工透析

4・利用目的

自立支援医療における利用者負担の基本的な枠組み

- ① 利用者負担が過大なものとならないよう、所得に応じて1月当たりの負担額を設定。
 (これに満たない場合は1割) ② 費用が高額な治療を長期にわたり継続しなければならぬ(重度かつ継続)者、育成医療の中間所得層については、更に軽減措置を実施。

所得区分	更生医療・精神通院医療	育成医療	重度かつ継続	
一定所得以上	対象外	対象外	20,000円	市町村民税235,000円以上
中間所得	医療保険の高額療養費 ※精神通院の殆どは重度かつ継続	10,000円	10,000円	市町村民税課税以上 235,000円未満
		5,000円	5,000円	
低所得 2	5,000円	5,000円	5,000円	市町村民税非課税 (本人収入が800,001円以上)
低所得 1	2,500円	2,500円	2,500円	市町村民税非課税 (本人収入が800,000円以下)
生活保護	0円	0円	0円	生活保護世帯

「重度かつ継続」の範囲

○疾病、症状等から対象となる者

《更生・育成》腎臓機能・小腸機能・免疫機能・心臓機能障害（心臓移植後の抗免疫療法に限る）・肝臓の機能障害（肝臓移植後の抗免疫療法に限る）の者

《精神通院》①統合失調症、躁うつ病、うつ病、てんかん、認知症等の脳機能障害、薬物関連障害（依存症等）の者

②精神医療に一定以上の経験を有する医師が判断した者

○疾病等に関わらず、高額な費用負担が継続することから対象となる者

《更生・育成・精神通院》医療保険の多数該当の者

5・自立支援医療の経済的特例について

自立支援医療の「重度かつ継続の一定所得以上」及び「育成医療の中間所得」の区分については、令和3年3月31日までの経過的特例とされていましたが、令和6年3月31日まで延長いたしました。

※ 経過的特例の内容は以下のとおり

「重度かつ継続の一定所得以上」：市町村民税 23 万 5 千円以上の方で重度かつ継続に該当する方について、自立支援医療制度の対象とした上で、自己負担上限額を 2 万円とする措置

「育成医療の中間所得」：

中間所得 1（市町村民税課税以上 3 万 3 千円未満）の方の自己負担上限額を 5 千円とする措置

中間所得 2（市町村民税 3 万 3 千円以上 23 万 5 千円未満）の方の自己負担上限額を 1 万円とする措置

★第 51 次国会請願署名活動について★一人でも多くの署名をお願いします。

国会請願署名	全腎協 一人 20 名（他県腎友会では 30 名です） JPA 一人 10 名（全腎協の署名と同じ方で良いです）
国会請願募金	国会請願のための経費や、腎移植研修会、患者会運営の活動費として大切に使用させていただきます。一人 1,000 円を目標に是非ご協力をお願いいたします。
記入方法	署名の最初は、会員本人の署名、次に家族の署名、知人などの署名をお願いし署名欄に空欄のないようお願いいたします。

特定非営利活動 岐阜県腎臓病協議会

〒500-8385 岐阜市下奈良 2-2-1 岐阜県福祉農業会館 3 階

TEL 058-214-2497 FAX 058-214-2498 E-mail npo@gijinkyo.jp

作成者：事務局長 高田 裕二